

太陽光発電の売電収益により、地域農業の発展を支援



発電施設の外観

<概要>

- 事業実施主体：合志農業活力プロジェクト合同会社
(熊本県合志市)
- 発電設備：太陽光発電
発電出力 999.6kW
発電電力量 115万kWh/年
- 建設費：約2億6,750万円
- 運転開始時期：平成26年3月

<特徴>

- 熊本製粉(株)、自然電力ファーム(株)、合志市の3者による出資会社（合志農業活力プロジェクト合同会社）を設立し、太陽光発電設備を整備。
- 『攻めの農業』として、出資者への配当等を基金に積み立て、挑戦的な取組（ブランド化のためのPR活動、6次産業化、新品種の導入等）を支援。
- 『守りの農業』として、売電収益の5%を土地改良区に還元。物品購入や農業用施設（用水路、法面等）の整備等に活用。



開発したクラフトビール



補修された水路

※地域還元型再生可能エネルギーモデル早期確立事業（H24）において支援